

2月

きゅうしょくだより



平成27年度 2月号

志木市立宗岡第四小学校

今月は立春を迎え、歴の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。インフルエンザやノロウイルスなどの症状を引き起こす“ウイルス”が活発になっております。

ウイルスの感染を防ぐには手洗い・うがいを徹底し、マスクを着用すること大切です。また、食事と睡眠をしっかりとって、風邪に負けない丈夫ながらだをつくりましょう。



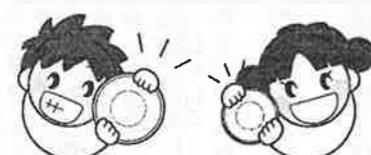
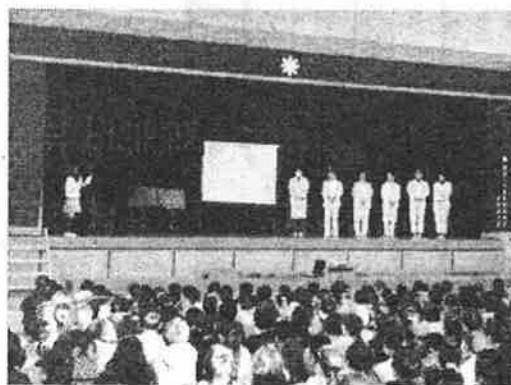
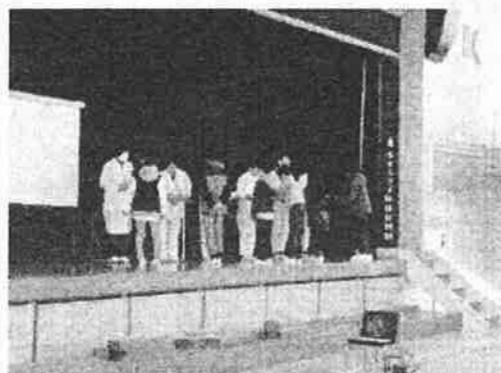
給食集会～感謝の気持ちをこめて～

1月24日～30日まで『全国学校給食週間』でした。

宗岡第四小学校では1月20日に給食集会が行われ、クラスごと全児童に、調理員さんへの感謝状を書いてもらい、日頃の感謝の気持ちを伝えることができました。

調理員さんも給食集会で子ども達から直接感謝状を受け取ることができ、とてもうれしかったそうです。これからも、みなさんのために安全でおいしい給食を作っていく、とあらためて思いました。

みなさんも、どんどん声をかけてくださいね。



★保健給食委員会のみなさんが、当日の司会進行や感謝状の準備等、給食集会に向けて準備をしっかりしてくれました。
ごくろうさまでした☆

2月3日は節分です！節分の豆知識！



節分ってなに？？

!!2月3日は節分献立です!!

節分とは、季節が変わる日(立春、立夏、立秋、立冬)の前日をさします。しかし江戸時代以降、冬から春になる境を1年の始まりとしたことから、現在の節分は特に立春(2月4日)の前日(2月3日)になりました。節分には、地域によって異なりますが、豆まきの風習があります。『鬼は外』『福は内』という掛け声をかけながら豆まきをすることで、邪気を払い福を呼び込むと考えられています。



どうして豆まきをするの？？

豆まきは『追儺(ついな)』という中国から伝わった風習からきてています。追儺は『鬼やらい』『厄払い』『厄おとし』『厄神送り』などとよばれていました。邪気を鬼と見立てて、それを家の中に入れないために鬼が苦手な豆をまいて、1年の幸せと健康を祈ります。一般的には炒った豆をまきます。なぜ炒った豆かというと、生の豆は、そこから芽が出てくるため、縁起が悪いとされています。



豆まきの他になにをするの？？

鬼が苦手なものは豆の他にもあります。生臭いイワシの頭とヒイラギの棘です。イワシの頭を焼いたものをヒイラギの枝に刺し、それを玄関先に飾って厄払いをする風習があります。



恵方巻ってなにをするの？？

最近は、関西地方の節分行事の『恵方巻』が関東でも定番になってきました。巻きずしは、『福を巻き込む』ことからきており、切らずに食べるのは『縁を切らない』という理由があるそうです。その年の恵方(よい方角、今年は南南東)を向いて願い事を思い浮かべながら、太巻きを丸かぶりします。(福が逃げないように、無言で食べる)

